

WHITE & CASE

プレスリリース

報道関係者各位

ホワイト&ケース、 塩田尚也弁護士が東京オフィスにパートナーとして入所

2021年10月1日、東京 ... グローバルローファームのホワイト&ケースLLP（以下「ホワイト&ケース」といいます。）は本日、塩田尚也（しおた・なおや）弁護士をグローバルM&Aプラクティスのパートナーとして東京オフィスに迎え入れたことを公表しました。

ホワイト&ケースのパートナーでグローバルM&Aプラクティス代表であるジョン・リースは、次のようにコメントしました。「ホワイト&ケースはM&Aおよびプライベートエクイティを戦略的取扱業務の一つと位置づけ、米国とEMEA（欧州・中東・アフリカ）地域で陣容拡大を進めるほか、アジア市場をカバーする強力なチームを築いています。主要なプライベートエクイティの日本市場への進出や日本市場での事業拡充に伴い、プライベートエクイティが絡むM&Aに関する日本法の法務サービスに対する需要は極めて大きいと認識しており、さらに今後数年にわたって需要が拡大すると予想しています。塩田尚也弁護士が日本プラクティスの重要なパートナーとして入所することにより、既に成功を納めているチームのさらなる発展に貢献するものと期待しています」

塩田弁護士は、主にM&Aを取り扱っており、クロスボーダーおよび国内の買収・売却案件について日本企業およびグローバルなプライベートエクイティのクライアントに対して助言を行っています。特に、自動車、テクノロジー、エンターテインメントを中心に幅広い分野の取引で豊富な経験を有しています。入所前は、森・濱田松本法律事務所でパートナーを務めていました。塩田弁護士は母国語の日本語に加え英語にも堪能で、日本およびニューヨーク州の弁護士資格を有しています。

ホワイト&ケースのパートナーで東京オフィスのエグゼクティブパートナーを務める宇佐神順は、次のようにコメントしました。「塩田弁護士は、クロスボーダーM&Aおよびプライベートエクイティ分野で揺るぎない実績を積み上げ、海外展開する日本企業および日本市場における主要なプライベートエクイティクライアントと強固な関係を築いてきた経験豊富な弁護士です。塩田弁護士の入所は、日本企業のアウトバウンドM&Aおよびファイナンシャルスポンサーが主導するプライベートエクイティに注力するというホワイト&ケースの経営

戦略に沿ったものです。クロスボーダーM&A を強みとする我々のチームに塩田弁護士が加わることにより、我々が提供する専門性がさらに深められ、M&A とプライベートエクイティの分野でアジア太平洋地域のマーケットリーダーになるという目標に向かって大きく前進すると確信しています」

ホワイト&ケースのパートナーでグローバル・エグゼクティブ・コミッティーのメンバーであるドナルド・ベーカーは、次のようにコメントしました。「ホワイト&ケースは 2019 年、香港オフィスに4名のパートナーによるプライベートエクイティチームを立ち上げ、翌 2020 年にレバレッジドファイナンスを主な取扱業務とするクレラ・シロタとダニエル・アベクロンビーを東京と香港にパートナーとして迎えました。このたびの塩田弁護士の加入により、当事務所はグローバル・プライベートエクイティ部門のアジア太平洋地域における陣容をさらに強化しました。また、今回の塩田弁護士の移籍は、当事務所が外部からの人材採用と内部人材の登用により、アジア太平洋地域におけるコーポレート・M&A 分野およびファイナンス分野の戦略的拡充・強化に尽力していることを示すものでもあります」

ホワイト&ケースについて

ホワイト&ケースは、世界 31 カ国 45 拠点を擁する国際的な法律事務所です。米国系法律事務所として早くから国際化を果たし、国境を越えた経済活動において求められるすべての法域に関して助言を提供しています。世界各地に所在する拠点を統合したグローバルネットワークの提供する価値と、各地に米国法、英国法および現地法の弁護士等を擁する体制に基づく国際的法律業務への対応力に対し、クライアントから高い評価を得ており、複雑な国際取引案件や仲裁・訴訟の代理業務などで助言を提供しています。

問い合わせ先

ホワイト&ケース法律事務所 ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所
(外国法共同事業)

広報担当 土田美由紀

電話：03 6384 3357

Eメール：miyuki.tsuchida@whitecase.com